

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	知覧武家屋敷庭園有限責任事業組合
役職	
氏名	岩崎 泰依
着任日	平成 30 年 10 月 1 日

活動月	令和 2 年 2 月（着任 1 年 5 ヶ月）
主な活動	1. 武家屋敷コットンファームの活動（2 月） 2. 第 4 回 武家屋敷朝ヨガ 3. 活動発表の場あれこれ

1. 武家屋敷コットンファームの活動（2 月）

2 月の作業はお休みでしたが、畑の周りに去年植えた水仙がきれいに咲き始めて「春がきたなあ」と実感しているところです。

来月には蓼藍の種を蒔く予定です。



認知症カフェでの和綿糸紡ぎワークショップ

毎月 1 回薩摩英国館で開催されている「カフェほのぼの」にて去年ファームで育てた綿を使って和綿の糸紡ぎワークショップの講師をさせていただきました。お茶を飲みながら参加者同士おしゃべりをして誰でも気軽に参加できる催しです。

近くでこのような取組が行われていることもこの時まで知りませんでした。当日は 10 名ほどの参加者と一緒に去年ファームで収穫した綿を種と綿を分ける綿繰、綿を綺麗に整える弓打ち、糸紡ぎをみんなで行いました。2 時間ほどの講座でしたがなかなか 1 度では感覚が掴めない作業になるのでまた続けて行きたいと思います。また、和綿の種をお持ち帰り頂いたので、こうした活動を通して和綿の和が広がっていったらうれしいです。



2. 第4回武家屋敷朝ヨガ

毎月1回、第四土曜日に「知覧の朝活」をテーマに行っている武家屋敷での朝ヨガも4回目になりました。明け方の寒さもありませんが、近頃では暖かくなったら行くねとか声をかけて頂けるようになったので気長に続けて行きたいと思っています。無理はせず興味のある人が来たいときに来て気持ちよく身体を動かしてお茶を飲んでおしゃべりができる場にしていきたいです。ヨガのあとは同日に開催されている知覧の朝市に足を延ばしていただけます。

※3月の武家屋敷朝ヨガはコロナウイルス感染予防対策の為お休みします。

3. 活動発表の場あれこれ

2月は皆さんの前で今までの活動を紹介させていただく機会が市内外で多くありました。

今まで人前で話をする事に苦手意識がありましたが、自分の考えや思いを発表することで相手に伝わりやすくなり発表の内容を考える過程でも自分のこれまでの振り返りが出来ました。

地域おこし協力隊シンポジウム「食とコミュニケーション」

1年に一回の地域おこし協力隊の活動報告会を知覧地区公民館で行いました。当日はみなさんお忙しい中市内だけでなく市外からも参加者の方に来ていただきありがとうございました。

会の構成、や当日の進行など担当させていただきましたが、このような催しをするのは本当に大変な事だと実感しました。また他の隊員の一年間の頑張りの成果をあらためて聞くのもとても刺激になりました。

まだまだ反省点ばかりですが、その分課題も見えたので今後の活動に活かし、来年の報告会ではより自信を持って発表が出来るよう頑張りたいと思います。



市外での活動

入来武家屋敷でのまちづくりのシンポジウムに参加させて頂き、知覧での協力隊としての今までの取組などを発表させて頂きました。特に和綿の栽培に興味を持って頂きました。視察にも来たいと言って頂いたのがとてもうれしかったです。

入来では特に女性のグループが中心になって元気に楽しそうに活動されているのが印象的でとても羨ましく感じました。

今回この会で入来での取組などを伺った事で知覧にある素晴らしいもの、足りないと思う事、私のように単独で出来ること、入来のようにグループでの取組だから出来ることなど考えることが本当に多かったです。今後も交流を持って同じ日本遺産に登録された鹿児島島の麓をみんなで盛り上げていきたいと思えます。



カレーなるインド料理の世界

加世田の丁子屋さんでインドについて講演をさせていただきました。

私は以前インドに住んでいたこともありインド料理が大好きでインド料理を自分で作ってほぼ毎日食べているのですが、なぜそのような事が出来るのかというと鹿児島の食材がとても素晴らしいのでそれを活かした食事がしたい一心からでした。そんな話をあちこちで話をしていて講演をしてみないかとお話を頂きました。

この日はインドの観光地やインド料理の話をしました、中でも「鹿児島で採れる食材で作るべきインド料理」のメニューの紹介が一番興味を持って頂いたように思います。

いつか、南九州市でもこのような講演と料理教室を組み合わせたいイベントなどをやってみたいです。

